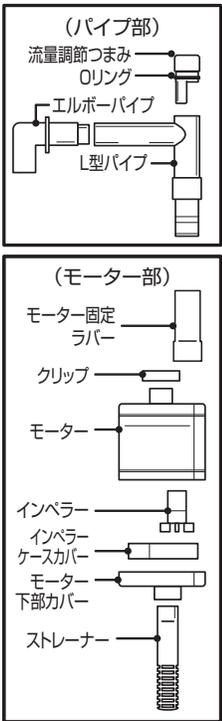
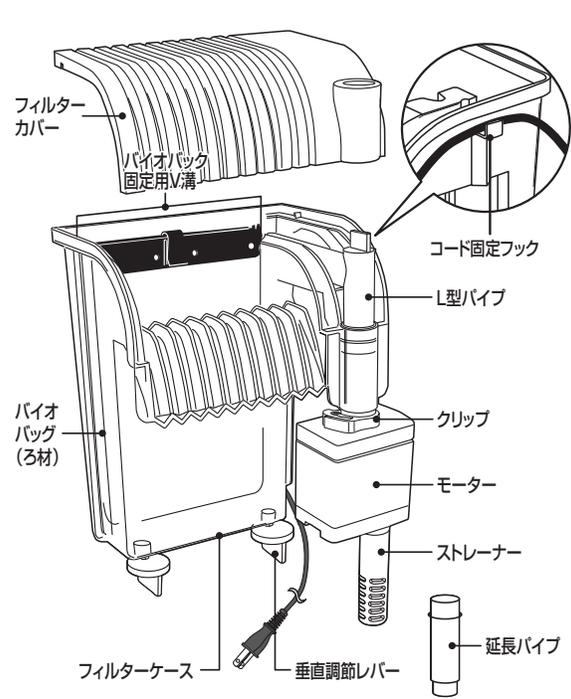
Tetra

テトラ オートワンタッチフィルター

取扱説明書 AT-50用

PATENT PENDING

●このたびは、テトラ オートワンタッチフィルター AT-50をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
●正しく安全にお使いいただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要な時お読みください。

Japanese Version 100V 50/60Hz 01 F 30

安全にお使いいただくために

お使いいただく前に、取扱説明書をよく読み、ご理解いただいてからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。お読みになった後は大切に保管し、必要な時には再読してください。

⚠警告 感電事故を避けるためにお守りください。

●始動前に必ず水漏れチェックをしてください。(設置方法1に従ってください。)
●水の中に手を入れる時は、必ずプラグを抜いてください。
●水漏れや事故の時は、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
●セット、点検、掃除、移動の時はプラグを抜いてください。
●濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
●強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。
●幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
●子供が使う時は、大人が立ち会うようにしてください。
●改造して使わないでください。
●本器を水中に落とした場合、電源を切ってから取り出してください。

⚠注意 火災・漏電事故を避けるためにお守りください。

●電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーブルタップ(延長コード)の使用は避けてください。
●コンセントのプラグやコードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
●プラグを差し込む時は、隙間が出来ないよう、しっかりと押し込んでください。
●水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
●痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
●プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
●電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちつけたりしないでください。
●水がコードを伝わってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。
(左図イラスト参照)
●水が流れない状態(モーターのロックや目詰まり)で電源を入れないでください。
●空気中で運転させないでください。

安全にお使いいただくために

⚠注意 本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

●ストレーナーは必ずセットしてご利用ください。セットしないで使用すると異物吸い込みにより停止、故障の原因となります。
●モーターのコードはフィルターケース本体のコード固定フックに確実に掛け、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように注意してください。
●本体を洗浄する時、せっけん、洗剤を使用しないでください。
●ストレーナーの網目より小さな魚や砂は、フィルターに吸い込まれることがありますのでご注意ください。
●観賞魚水槽用フィルターです。それ以外の目的で使わないでください。
●屋内専用です。屋外では使用しないでください。
●正しい電源電圧周波数で使用してください。
●目づまりや汚れによる流量低下は故障の原因となりますので、ストレーナーやモーター部やインペラー部、吸水パイプ部は状況を見ながら定期的に掃除してください。
●水槽の水位に注意してください。モーターを空運転させますと、故障の原因となります。
●適合水槽は魚種、魚の数、環境によって違ってきますのでご注意ください。海水魚、大型魚など、特にパワーを必要とする場合は大きめのフィルターを使用してください。
●器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
●0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に器具を設置したり、保管したりしないでください。
●作動前に水槽にきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
●高水温となる夏季は、フタを取りはずすなどして通気性を高め水温上昇を予防してください。
●酸素消費量の多い飼育状況では、エアーポンプの併用をおすすめします。
●魚病薬等を使用する際は、バイオバッグを取り除いてください。バイオバッグが薬効成分を吸着してしまいます。

テトラ製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談ください。

(弊社商品相談窓口) テトラ インフォメーションセンター
○電話受付時間:月～金曜日 午前10:00～12:00 午後2:00～5:00 (祭日は休業いたします)
○電話番号:03-3794-9977
○お手紙の受付:(随時)宛先:〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
テトラ ジャパン株式会社 テトラ インフォメーションセンター行

情報がいっぱいのテトラ ホームページをご利用ください。 www.tetra-jp.com

⚠注意 ●誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

各部の名称

(ご注意)
●水槽の枠(フレーム)の幅が1.7cmを超える水槽には装着できません。
●AT-50の場合、水槽幅17cm以下の水槽には装着できません。
●水槽の内寸高さが23cm未満の水槽には装着できません。

設置方法

4ページの 各部の名称 を参考に組み立てます。

設置する前に必ず水漏れチェックを行ってください。

1 輸送等により破損していることがありますので、水漏れがないかを必ず確認します。
各部を外見からチェックした後、フィルターケース内に2/3程、水を入れて新聞紙の上に15分程置き、水が漏れていないかどうかチェックします。
水漏れするようでしたら、使用を中止し販売店にお知らせください。

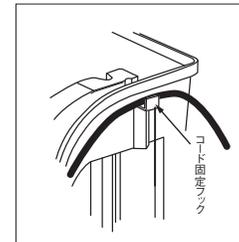
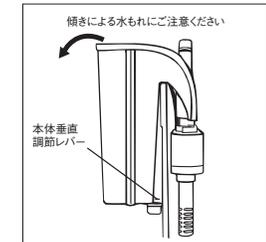
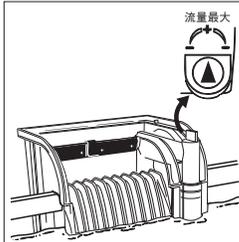
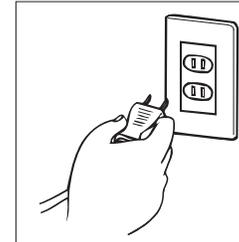
⚠注意 輸送等により破損していることなどがありますので、必ず水漏れをご確認のうえご使用ください。

2 バイオバッグをビニール袋より取り出し、図のように軽くふり、下部に吸着ろ材を集めます。

3 水道水でバイオバッグを軽くすすぎます。

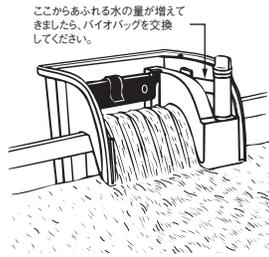
4 両手でしっかりと図のようにフレーム部を持って、バイオバッグ固定用V溝にバイオバッグの両端を入れ、底部に届くまでしっかりとセットします。

設置方法

5 モーターにストレーナーを接続します。ストレーナーは水槽の底の砂利などに埋まらないようにしてください。砂を吸い込みますと停止し、故障の原因となることがあります。延長パイプが付属されていますので、水深がある水槽の場合モーターへ延長パイプを接続し利用することもできます。

6 モーターの落下防止のため、モーターから出ているコードは必ずフィルターケース本体のコード固定フックに確実に掛けてご使用ください。

7 フィルターケース下部に本体垂直調節レバーを取り付けて本体垂直調節レバーを回し、フィルターケース位置を垂直に近づけてください。
※水槽設置時に本体フィルターケース部が垂直でないと、運転時にフィルターケースより水があふれる場合があります。

8 フィルターケースが水槽の外側になるように水槽枠にセットし、水槽の水面位置が、モーターの最低水位線より必ず上になるように調節してください。流量調節つまみを+(プラス)側に回し、流量が最大になるように調節します。

9 プラグをコンセントに差し込み電源を入れます。これによりモーター部が自動的に水を吸水し始めます。(運転しない場合12ページの故障異常の見分け方と処置方法をご参照ください。)

10 十分に水の流れが確認できましたら、フィルターケース本体にフタをしてセット完了です。
※セット30分後、水漏れがないか、水が十分に流れているかを確認してください。水流が十分に無い場合、故障・異常の見分け方を参照ください。

バイオバッグの交換方法

右側のパイプ部より水が多くあふれてきましたら、バイオバッグを交換してください。
また、水のにごりが激しくなりましたら、早めにバイオバッグを交換してください。
交換するバイオバッグは予め水道水で軽く洗ってください。

（交換ろ材）
テトラ バイオバッグ

●通常2～3週間に1度を目安に交換することをお勧めします。
※海水魚や魚を多く飼育している場合は、1～2週間に1度は交換してください。

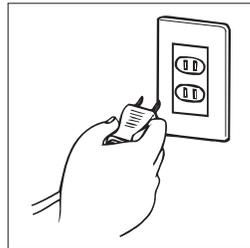
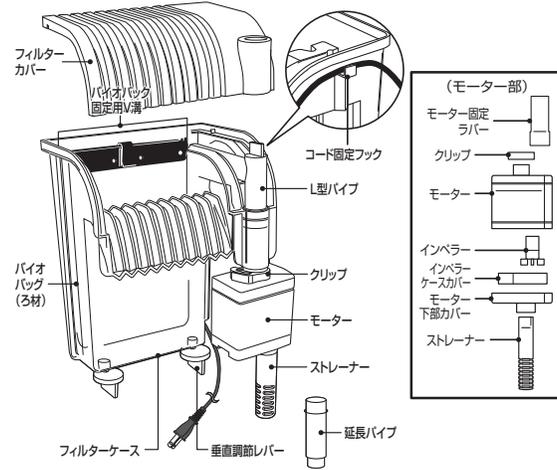
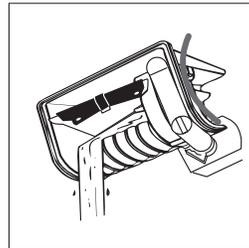
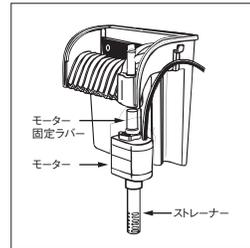
（オプション交換ろ材）
テトラ バイオバッグ アルゴストップ

●コケの発生を抑えます。
※テトラ バイオバッグの代わりにご使用いただけます。
（淡水専用）

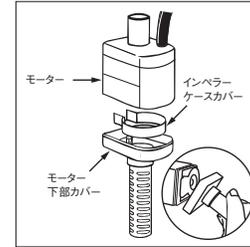
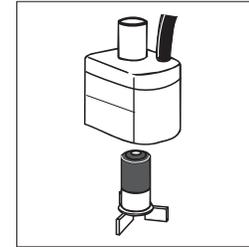
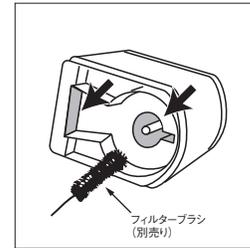
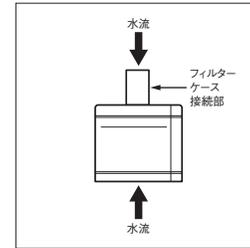
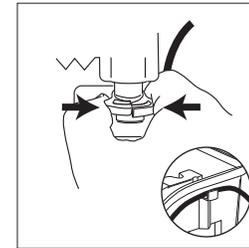
餌を与える時の流量調節

フードを与える時は、ストレーナーに吸いつかないように流量調節つまみを－（マイナス）側に回します。（流量調節のマイナスは左・右側どちらでも流量を最小にすることができます）フードが食べ尽された後は、お好みの流量に調節してご利用ください。

モーター部のそうじ

故障防止のため定期的にそうじします。

1 モータプラグをコンセントから抜き、電源を切ります。

2 水槽から外し、フィルターカバーを取り中の水を捨てます。

3 モーターをモーター固定ラバーごとフィルターケースより引き抜き、ストレーナーを取り外します。

モーター部のそうじ

4 モーター固定ラバー部に取り付けられているクリップを、図のように上下にスライドさせて外し、モーター部よりモーター固定ラバーを外します。
※モーター固定ラバーは1年に1度の交換をおすすめします。

5 モーター部よりモーター下部カバーを取りはずします。そしてモーター内にあるインペラーケースカバーを取り出します。
※下部カバーが外れにくいときは、図のようにストレーナーを接続したままテコの要領で外してください。

6 インペラーをモーター部より取り出して、流水でしっかりと洗います。

7 モーター内部や内水路をブラシなどで洗います。

8 モーター内部の内水路を強い水流で洗浄し、ゴミを取り除きます。（フィルターケース接続部に水道からホースなどをつなげ、水道の水圧で逆方向から強い水流でゴミを洗い流します。）

9 インペラー、及びインペラーケースカバーを逆の手順で戻したら、モーター固定ラバーを取り付け、図のようにクリップでしっかりと固定し、フィルターケースに差し込みます。モーターのコードは必ずコード固定フックにたるまないように掛けてください。

フィルターケース、パイプ部のそうじ

1 バイオバッグを取り外し、フィルターケースの中の水を捨てます。

2 布でフィルターケースの内側の汚れを拭き取り、流水で中をすすぎます。

3 パイプ部L型パイプ、エルボーパイプを本体より取りはずします。

4 流量調節つまみを外して、各パイプをブラシなどで洗います。
洗浄後は、フィルターケースの元の位置にしっかりと奥まで差し込みます。
※パイプはモーター固定ラバーの内側にしっかり差し込んでください。

5 新しいバイオバッグを図のようにしっかりセットして、水槽枠に取り付けます。

6 電源プラグをコンセントに差し込み、運転を再開させます。
※運転再開30分後、水漏れがないか、水が十分に流れているかを確認してください。

※そうじをする時には、洗剤、シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、金属ブラシなどは使用しないでください。

オプションろ材

テトラ バイオバッグプラス

●AT-50/60/75W、OT-45/60用追加ろ材。
●熱帯魚用の他、金魚用、メダカ用もあります。
●バイオバッグの手前にセットしてご使用ください。

オプション

テトラ ストレーナーフィルター 2個入

●ろ過能力を高めるスポンジろ材。
稚魚の吸い込みも防止します。
●通常2週間に1度を目安に洗浄してご利用ください。

テトラ ワンタッチフィルターブラシ

●テトラ ワンタッチフィルター用洗浄ブラシです。
●ぬめり、汚れを落とし、モーター停止、流量回復に効果を発揮します。

交換パーツ

インペラー
AT-50/AX-45用
品番：75762

●インペラーを洗浄しても流量が元に戻らないときや異常音がするときは、インペラーを交換してください。

モーター固定ラバー
AT-50/60用（クリップ付）
品番：75806

●モーター固定ラバーの弾力がなくなりましたら交換してください。
●モーター固定ラバーの交換は1年に1回を目安にしてください。

交換用モーター
AT-50/AX-45用
品番：75773

※オプションろ材、オプション、交換パーツのご購入は、本体ご購入販売店へお問い合わせください。

故障・異常の見分け方と処置方法

注意 ⚠ 細かい砂などの異物を吸い込むと止まります。下記を参考に処置してください。

現　　象	原因・チェック	処　置　方　法
水が流れない	電源は入っていますか?	コンセントにしっかりプラグを差し込んでください。
モーターが止まる	ストレーナー部、またはストレーナーフィルタースポンジを使用している場合にゴミが付着していませんか?	ストレーナー部またはストレーナーフィルタースポンジからゴミを取り除いてください。
	インペラー部やモーター内部にゴミや水アカが付着している。または細かい砂やろ材など異物を巻き込んでいる。	インペラー部やモーター内部のゴミや水アカを取り除くために分解そうじをしてください。または細かい砂など異物を吸い込まないように注意してください。
	インペラーや軸に糸や毛などが巻きついている。	糸や毛などを取り除いてください。
	インペラーが軸を中心にスムーズに回転しない。	軸とインペラーの間にカルシウム等のミネラル分が付着しているのを取り除く。（モーターごと食用酢の中に数時間浸してから強い水流中でよく洗う。）
	水槽の水位が低くありませんか?	設置方法 の"10"を参照してください。
流量が弱まる	ストレーナー部やインペラー部、モーター部にゴミや水アカが付着している。	ストレーナー部、インペラー部、モーター内部をそうじしてください。また、モーター側面や上面の内部に詰まることがありますので、小さなブラシでよく取り除いてください。
	ストレーナーフィルタースポンジを使用している場合目詰まりしている。	ストレーナーフィルターを洗浄してください。
異常音が発生する	インペラー部が破損していないかチェックします。	破損している場合、交換します。
	インペラーカバーがしっかりセットされていない。	インペラーカバーをしっかりセットします。
	モーター固定ラバーが本体、またはモーターにしっかりセットされていない。	モーター固定ラバーをしっかりセットします。
水漏れ	フィルターケースに亀裂がありませんか?	破損している場合、そのままご使用になると危険ですので、ご使用にならないでください。
	フィルター本体が傾いていませんか?	垂直調節レバーを調節して、フィルターケースを垂直にセットしてご利用ください。
モーターが外れる	クリップがしっかり装着されていない。	クリップをしっかり装着します。
	モーター固定ラバーが本体、またはモーターにしっかりセットされていない。	モーター固定ラバーをしっかりセットします。
	モーターのコードがコード固定フックに掛かっていない。	モーターのコードは必ずコード固定フックに掛けてください。

●上記該当しない場合は、お買い上げ店もしくは弊社テトラ インフォメーションセンターまでお問い合わせください。